

WHAT IS AUTISM? - JAPANESE



自閉症について

自閉症の意味は、通常「自閉症スペクトラム障害」という発達障害のグループを指します。自閉症は、人々に様々な形で影響を与えます。機能が高い子供達は、しっかり視線を合わすことが出来、社交を望みますが、そうでない子供達は、視線を合わす事も、話す事も出来ない場合があります、そういう子供達の周りに対する唯一の動作は体を前後に揺することで、他の人々に対しても無関心の様子です。大部分の子供達は、3歳ぐらいで自閉症と診断され、「初期の治療処置」は、それらの子供達が自然に身につけることができない発達上のスキルを教える事が最良の方法です。

子供が成長するにつれて、発達のそれぞれの次のステップが取れるように、脳内の異なる経路が繋がっていきます。しかし、自閉症では、このような経路が自然には形成されません。定型発達（自閉症でない）の子供は、顔の表情や話のトーンの理解が出来ますが、自閉症の子供は、それが出来ません。不足しているスキルを教える事は出来ますが、正しい治療専門家が「労力を惜しまず」教えることしか方法がありません。

もし、スーパーで癩癩を起しているように見える子供がいても、必ずしも「言う事を聞かない子供」だとは限りませんし、親が子供のコントロールを失ったのでもありません。自閉症の子供は、異なる状況に対応できないことが多く、扱いにくい態度は、そのような状況に対する、その子供の唯一の表現である場合があります。自閉症の子供を持つ親の生活は、非常にストレスがあり、ストレスと鬱から、このような家族は離婚率が非常に高いのです。大部分の家族にとって、もっと多くのサービスが必須で、周りの人々のより一層の理解も望んでいます。

おおよそ150人から100人に一人の割合で、自閉症児が生まれます。つまり、将来的には、人口の1%が自閉症障害があることになるのです。これは重大な現実なのですが、このような子供達と家族を救う対策が充分ではありません。

盲目であったり、車椅子の子供と違い、自閉症の子供は、目に見える身体的障害がありません—そのような理由で、社会の理解や自閉症児とその家族に対する判断の不足も加算されます。私達にはもっと資金とサポートと家族、知り合いそして社会の認識が必要なのです。

スティーブ ドラコウリス

地域主任進行係—シドニー地域